

令和4年（2022年）の高原山の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○噴火警報・予報の状況、2022年の発表履歴

2022年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
------------	-------------------

○2022年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1～2）

噴気異常等に関する通報はありませんでした。

栃木県消防防災航空隊の協力により、9月14日に上空からの観測を実施しました。新湯温泉の噴気地帯では地熱域は認められたものの噴気は認められず、前回の観測（2017年10月26日）と比較して、特段の変化は認められませんでした。

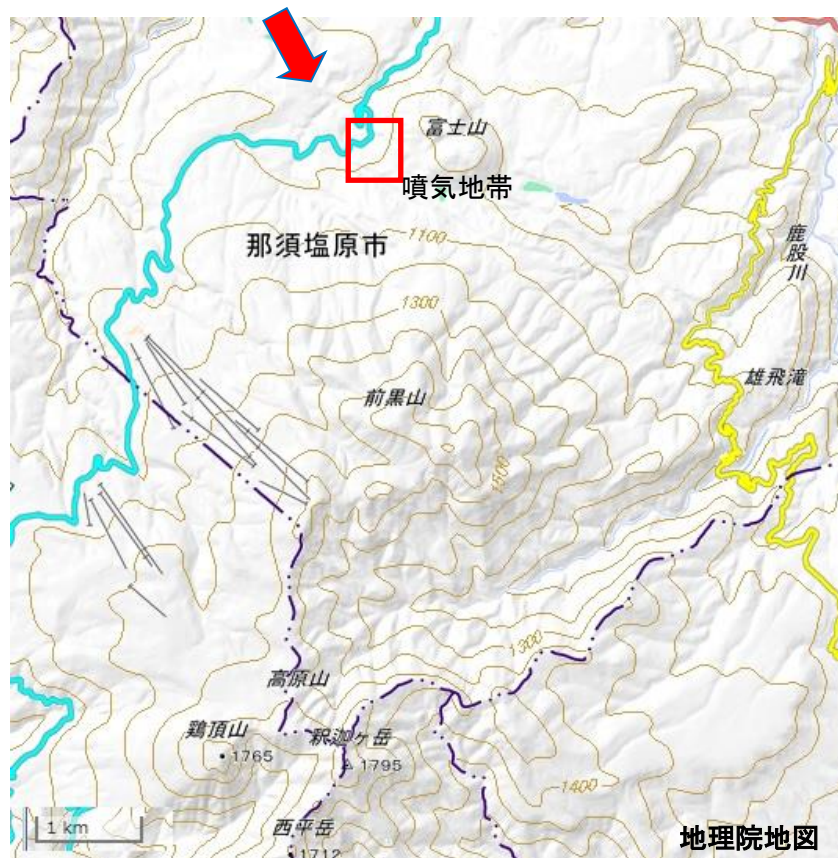


図1 高原山 新湯温泉の噴気地帯（図2）の撮影方向

・図中の矩形領域及び矢印は、それぞれ噴気地帯の位置及び撮影方向を示します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。



2022年9月14日 10時40分撮影



2022年9月14日 10時40分撮影



2017年10月26日 10時47分撮影



2017年10月26日 10時48分撮影

図2 高原山 新湯温泉の噴気地帯の状況

- ・新湯温泉の噴気地帯の地熱域は、前回（2017年10月）の観測と比較して特段の変化は認められませんでした。
- ・今回の観測では、噴気は認められませんでした。